

おとなの社会科見学ツアー ハンセン病資料館の見学と 全生園を散策



全生園は、河瀬直美監督の映画『あん』や、近代文学の傑作と名高い北條民雄の小説『いのちの初夜』の舞台にもなっています。

国立ハンセン病資料館は、東村山市の全生園（ハンセン病患者の隔離施設だった）の一角にあり、ハンセン病や長く隔離されてきた患者さんたちの歴史を伝える貴重な場所となっています。ガイダンスビデオ鑑賞や全生園を散策し、園内の食堂の看板メニュー「釜飯」でお昼、午後は語り部の方のお話と展示資料を見学します。差別を生み出す心を見つめ、人権を守ることの大切さを考えます。【定員 15 名】

7月9日(土) 10:00~15:00

場 所: JR武蔵野線「新秋津」駅 改札 10 時集合 ※資料館まで徒歩約 20 分

案内人: 吉田文枝(大人の学校スタッフ)

参加費: 2,500 円 ※昼食代、保険料を含みます

持ち物: 飲み物、帽子、歩きやすい服装でご参加ください。

お申し込みは、NPO 法人 大人の学校まで

電話/fax: 048-866-9466

メール: otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp

